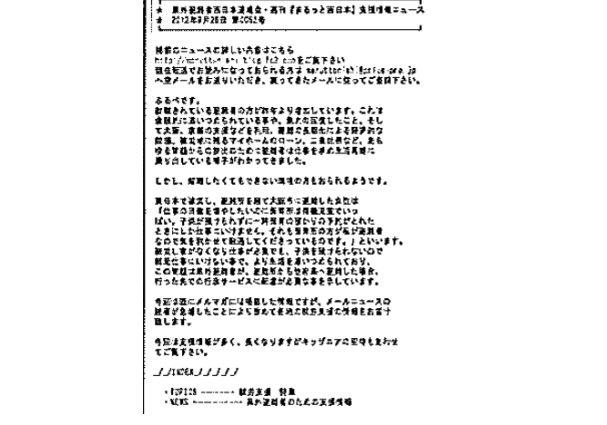
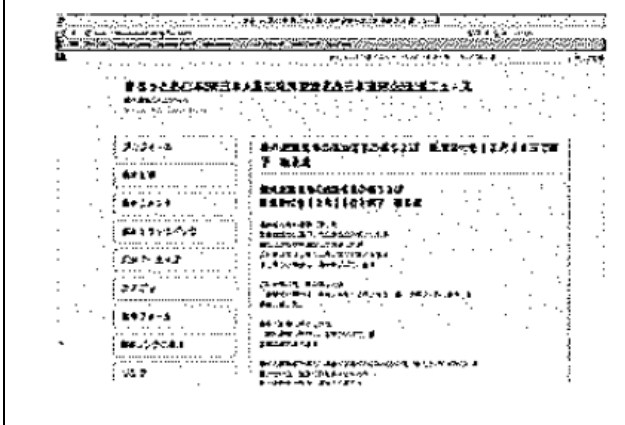


第2回東日本大震災に関する活動助成 活動報告書

団体名	東日本大震災県外避難者西日本連絡会 まるっと西日本
活動テーマ	東日本大震災により西日本へ避難している被災者自身が運営する避難者と支援者の会



まず、この助成金をいただいたこと、心より感謝しております。

私たちは避難者西日本連絡会「まるっと西日本」という避難者の自助団体です。東日本大震災で私たち避難者は町、自宅、仕事、学校を失い、さまよう避難民になりました。西日本でも関西広域連合をはじめ多くの避難者を受け入れてくださいましたが、避難者が西日本に千人規模で存在することも住宅支援があることも、就労支援があることも知らず、他に自分以外の避難者がどこかにいてどうしているかを見つけれませんでした。関西の社会福祉協議会やNPO、ボランティアはやってきた避難民がどこにいるかが見つけられず避難者は孤立しました。

私たちは「避難者連絡会」を自ら作り、WEBサイトの構築、西日本の支援情報のデータベースの作成とWEBでの公開、支援情報のメール配信を目的に活動を開始しました。数々の支援団体、社会福祉協議会、自治体、NPO法人、企業とつながりあい、避難者連絡会があることを広報し、支援情報を集め、避難者へ「無料で支援情報がメールで受け取れる」システムを作りました。交流会を開催し、つながりあい、避難生活を元気に送れるように自ら避難者が避難者を発掘し支援しようとしてきました。それは本当に大変でした。なぜなら私たちは何も持って逃げるのが出来なかったからです。そしてスタッフは全員自分たちを生活再建しつつ、他の避難者への支援をするために情報を発信し続けました。暗闇をつきすすむような一年でした。

活動から一年たち、今は自治体、NPO法人、弁護士会など様々な団体のチラシ配布の協力を得て「避難者のための支援情報メール」は毎週配信され、今は500世帯1000名近い西日本の避難者の日々役に立てられています。物資がゼロからのところから立ち上がり、活動できたのは、JR 西日本あんしん社会財団の皆様の助成金のおかげです。本当に本当にありがとうございました。